

# 令和3年度 学生自主カリキュラム計画募集のご案内

この募集は、将来医療に携わる皆さんが、自主的に物事を考え活動する姿勢を身につけることを願って実施するものです。

申請後、計画内容を審査し、採択された計画に対しては、大学が助成しますので奮って応募してください。

## 1. 募集計画内容

- ① グループで行う和歌山県内のみでの研修・調査活動
- ② 学内で行う実験的研究

※①②とも1人での活動は不可とし、グループでの活動となります。

## 2. 対象者 本学医学部生、保健看護学部生及び薬学部生

## 3. 助成予定件数 10件程度（1件あたり原則最高10万円まで）

## 4. 申込方法 「学生自主カリキュラム計画申請書」（様式1）「学生自主カリキュラム活動にあたっての新型コロナウイルス感染対策」（様式2）の2つを記入し、学生課（紀三井寺キャンパス又は三葛キャンパス）、保健看護学部事務室又は薬学部事務室へ提出してください。

## 5. 申込締切 **令和3年7月21日（水） ⇒ 令和3年8月6日（金）**

**※締切日を延長しました。**

## 6. 採択決定時期 8月下旬に通知します。

## 7. 条件等

- ① 各活動については、申請者は必ず指導教員を定め、当該教員のもとで指導を受けてください。
- ② 活動範囲は和歌山県内のみとし、学外者との対面活動は自粛願います。（ただし、web等を利用した学外者（県内外在住者）に対する調査研究活動は認める。）
- ③ 本学附属病院での臨床実習・臨地実習を行う学生にあっては、院内への感染予防を徹底するため、実習の2週間前から当該カリキュラム活動を原則行わないでください。
- ④ 活動にあたって、自グループの新型コロナウイルス感染対策を（様式2）に記入してください。また、活動の目的上②の学外者との対面活動について、真にやむを得ない場合は、その理由と感染対策を記入してください。
- ⑤ 必要経費の内、助成対象経費は、交通費・宿泊費・消耗品費のみとします。
- ⑥ 医学部3年生の基礎配属期間の活動は助成対象外です。
- ⑦ 1申請者あたり助成は1件とします。また、同じ申請者による同一テーマでの助成は原則1回とします。
- ⑧ 採択にあたっては、学生部委員会による審議により決定します。なお、学生部長等によるヒアリングを行う場合もあります。
- ⑨ 採択された研修・研究活動は、原則として令和4年2月末までに完了し、報告書の提出は、令和4年5月末までとします。  
また、新入生等の研修会での発表を要請された場合は、受諾することとします。
- ⑩ 助成額が実績額に満たなかった場合は、差額分を返還していただきます。
- ⑪ なお、感染対策が不十分と認められる申請は、採択しない場合があります。  
また、活動途中であっても感染対策が計画と異なり不十分と判明した場合、活動を停止又は中止させることもありますので予めご了承願います。

## 8. その他

申請書はメールで送付したもの、または学生課（紀三井寺キャンパス及び三葛キャンパス）及び保健看護学部事務室、薬学部事務室に用意してあるものをご利用ください。詳細は、各課室へお問い合わせください。

(様式1)

学 生 自 主 カ リ キ ュ ラ ム 計 画 申 請 書

年 月 日

和歌山県立医科大学学生部長 様

申請者  
学部・学年  
氏名  
連絡先  
指導教員名

印

① 課題名

② グループ構成

③ 活動時期

④ 活動場所を具体的に記入

⑤ 助成申請額

円

内 訳

⑥ 研究・研修の目的

⑦ 研究・研修の内容及び計画  
(web等を利用する場合は、その内容も記入してください。)

⑧ 準備状況

※ 備考 (特にアピールしたい事があれば記載してください。)

学生自主カリキュラム活動にあたっての新型コロナウイルス感染対策

申請者

学部・学年

氏名

課題名

指導教員名

印

①学生自主カリキュラム活動にあたって、自らに課す感染対策について記入してください。  
なお、活動の2週間前から必ず健康アプリにより、検温データを送付してください。

(例)・活動時には、必ずマスクを着用し、グループメンバー内であっても常に3密を避ける。

・当該活動期間中、常に外食を控え、体調不良を感じた場合は活動を行わない。

・

・

・

・

・

・

・

・

・

② やむを得ず学外者との対面活動（web等を利用した場合を除く）を行う場合は記入してください。

学外者名

活動日時

活動場所

学外者との対面活動を行う理由

上記対面活動を行う場合の感染対策